

平成 25 年度研究助成金交付先一覧表

◆ (1 件 50 万円×20 件= 計 1,000 万円)

助 成	所 属 (申請時)	研 究 者	研究テーマ
4 年目	東京理科大学 理学部第一部化学科	斎藤 慎一	新規 7 員環構築反応の開発とその応用
4 年目	名古屋市立大学大学院 薬学研究科	鈴木 孝禎	媒体メカニズムに基づいたヒストン脱メチル化酵素 阻害薬の創製
4 年目	大阪医科大学 薬理学教室	金 徳男	人工血管内腔狭窄機序の解明とキマーゼ阻害薬による 狭窄予防
4 年目	名古屋市立大学大学院 薬学研究科	平嶋 尚英	マスト細胞からのヒスタミン放出機構の解明
4 年目	北海道大学大学院 先端生命科学研究院	門出 健次	赤外円二色性スペクトルによる分子キラル分析法の 開発
3 年目	慶應義塾大学薬学部薬理学講座	三澤 日出巳	加齢性記憶障害でのシナプス機能を改善する新規認知 症治療薬の開発
3 年目	大阪大学・産業科学研究所	笹井 宏明	新規概念に基づくエナンチオ選択的触媒反応の創出 と応用
3 年目	静岡県立大学薬学部	赤井 周司	ベンザイン反応を基軸とする生物活性芳香族化合物 の革新的合成
3 年目	金沢大学医薬保健研究域薬学系	玉井 郁巳	トランスポーターを基盤とする創薬と最適薬物療法に 関する研究
3 年目	昭和薬科大学薬学部	田村 修	新規含窒素 1, 3-双極子の開発と応用研究
2 年目	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	佐々木 道子	立体化学的に不安定なキラルカルバニオンの合成化学 への展開
2 年目	静岡県立大学 食品栄養科学部	三好 規之	酸化コレステロール secosterol の生物活性機構解析
2 年目	滋賀医科大学	小島 秀人	糖尿病性神経障害の治癒をめざす TNF- α の分子標的 療法
2 年目	名古屋市立大学大学院 薬学研究科	中川 秀彦	光制御可能な NO・活性酸素ドナー化合物の開発
2 年目	大阪市立大学大学院医学研究科 分子病態薬理学	泉 康雄	超小型ミニブタを用いた新たな薬効評価系の確立
新 規	熊本大学大学院生命科学研究部 薬物活性学分野	香月 博志	加齢・生活習慣要因による視床下部機能の変調に関わ る分子機序の解明
新 規	東京大学 工学系研究科	柴山 創太郎	「大学の企業化」による医薬品研究開発に対する影響 の分析
新 規	昭和薬科大学	岡本 巖	動的活性制御を指向した環境応答型新規 <i>N</i> -アルキル 芳香族アミドの創製
新 規	名古屋工業大学大学院 工学研究科	柴田 哲男	不活性結合活性化を伴うトリフルオロメチル化反応 の開発
新 規	北海道大学大学院 先端生命科学研究院	比能 洋	筋ジストロフィー、多発性硬化症などの神経疾患に関 与する <i>O</i> -マンノース型糖鎖修飾の合成化学的機能解 明

◆ 特別研究助成 (1 件 250 万円×2 件 = 計 500 万円)

助 成	所 属 (申請時)	研 究 者 名	研究テーマ
2 年目	京都府立医科大学大学院 医学研究科	黒田 純也	慢性骨髄性白血病の病態形成における骨髄微小 環境誘導性分子制御の解明と治療応用
新 規	京都大学大学院 薬学研究科	高須 清誠	小員環炭化水素を構造素子とする創薬リード化 合物の創製

以上